



議会報告会を開催しました！

市議会は10月29日～11月2日にかけて、市内8ヶ所において議会報告会を開催しました。内容は9月定例会の審議経過と結果報告、質疑応答、意見交換等です。青山ゆたかは11月1日、雄物川地域と平鹿地域を担当。雄物川では今回の報告会では最多となる24名の参加を頂き、活発な意見交換をする事ができました。

初めての試みとあって議員も参加された市民の皆さんも戸惑う場面も多く、総じて反省点の多いものとなりました。議会内で運営方法を再検討し、次回開催に向けて準備していきたいと思えます。



▲議会報告会の様子 (雄物川地域)

開催実績表

開催日	場所	参加者数
10月29日	十文字地域局	11
	増田多目的センター	21
10月31日	大森地域局	12
	大雄地域局	6
11月1日	雄物川地域局	24
	平鹿生涯学習センター	17
11月2日	山内岩瀬ふれあい館	8
	市役所南庁舎	10

●会派ニューウェーブ視察

10月15日～17日 神奈川県鎌倉市・千葉県松戸市・スーパー九州屋 渋谷ヒカリエ ShingOs 店

首都圏の3ヶ所を訪問しました。松戸市では「コンビニにおける証明書等の交付について」を研修。これは住民基本台帳カードを持つていれば、コンビニエンスストアの機械で住民票や印鑑登録証明書等が平日・休日問わず朝6時半から深夜11時まで取得できる仕組みで市民サービス向上にメリットがある事業です。現在はセブンイレブンでのみ可能ですが来春には同業他社も機械の更新時期にあわせて導入する予定だそうです。



▲松戸市議会前にて
一ヶ月の研修は全ての内容を一般質問の形で取り入れていきます。

九州屋では派遣されている市職員と面会してきまされた。「スパーの売り場」という現場の最前線で仕事をし、「横手市の農業振興のヒントをつかむこと」と「民間の感覚を吸収する」という2つの使命を持って日々研鑽を積んでいきます。特に「市民はお客様である」という民間感覚は大事です。帰任後はその使命を役所内に広める役割を担ってほしいと思えました。



▲九州屋

●議会広報委員会視察

11月8日～9日 千葉県流山市、東京都議会PRコーナー

流山市議会は全国の議会改革のトップを走る先進的な議会。特に情報通信技術(ICT)を駆使して「市民に身近な議会」を目指す取り組みが評価されています。今回研修したのは「スマートフォンによる電子採決」という仕組み。議員は起立採決ではなく、スマートフォンのボタンで「賛成」、「反対」の判断をします。それが議場にある画面に表示され傍聴している方、インターネット中継を視聴している方に即座に結果が表示されるといいます。



研修の様子(流山市)▲▶



(もちろん、各議員の判断もわかる)画期的な仕組みです。横手市議会も議会改革に取り組んでいる最中ですが、その一歩先を行く流山市議会に大いに刺激を受けました。

あとがき



☆会派研修で訪問した鎌倉市。「観光都市」とあってトイレにもおもてなしが行き届いています。入口に設けられたひと休みのスペース。観光振興に「トイレ」は重要な要素です。



☆横手がまぐらFM「教えて！横手市議会」のパーソナリティがへなちっくさんからへまっくさんに代わりました。番組は3月末で一区切りとなりますが、できるだけ多くの先輩議員にも出演してもらって、「生の声」をお届けしたいと思います。